

さわやかワークセンター 平成 30 年度事業計画

1, 運営方針

- ・ 就労に向け、希望を失わず、1人ひとりが明るくさわやかに作業や訓練に取り組み、自信をもって就労に踏み出し、仕事を続けながら地域で暮らし続ける場と機会を提供します。

2, 職員等配置計画

職員 10 名・非常勤職員 17 名 合計 27 名

3, 今年度の重点目標

	重点目標	具体的取組	取組時期	法人重点
1	就労や地域生活の安定を目指して関係機関との連携を強化し「切れ目のない支援」を実現する。	就労定着支援事業新設(10月～)、計画相談(さんさん幸陽)、就労支援センター、ハローワーク、就労促進担当者会、就労移行支援事業所連絡会等との連携、就労移行支援新規利用者開拓の取組み	通年	1)
2	持続的 생활が可能な収入(就労賃金・工賃)の確保	受託事業の安定運営、地ビール販売等新規事業の拡充	通年	1)
3	生活の場の確保と個別支援の実施	グループホーム、1人暮らしをしている方の地域生活支援、利用者の特性、年齢等に合わせた個別支援の実施	通年	1)
4	飲食事業の拡充	Cafe Cosmo、新規店舗新設準備、対面販売実習の検討、給食事業等セントラルキッチン の検討	通年	1)
5	公益的取組の拡充	規格外農作物活用を含めたフードバンク事業、中間的就労受入	通年	2)

4, 利用者受入計画

年間開所日数	252 日	利用率目標	83%
--------	-------	-------	-----

5, 年間行事計画 (詳細別紙)

4 月	樹林館との合同花見	11 月	研修旅行
8 月	健康診断	1 月	新年会(成人・還暦祝)
9 月	蓮沼ふれあい祭	3 月	就労を祝う会
10 月	しょうがい者の日のつどい		

6, 地域公益活動の推進

	実施項目	具体的内容
1	地域まつり	第 11 回蓮沼ふれあい祭参加

2	フードバンク	あうん、セントハーベストと連携し、生活困窮者へ食糧提供を実施
3	コミュニティスペース運営	食堂スペースを「コミュニティスペース茶和や」としてふれあいはすぬま利用者など地域の方々に開放
4	中間的就労支援	JOBOTA と連携し、中間的就労受入を行う

7, 地域・関係機関連携

	実施項目	具体的内容
1	地域交流・連携	事務局として蓮沼ふれあい祭、地域防災パトロール参加、西蒲田二・三丁目自治会防災活動拠点会員として会議、防災訓練等参加
2	福祉人材受入	相談援助実習・中学生職場体験・ボランティア受入
3	広報活動等	広報誌を年6回発行。適宜、ポスターちらし配布、ホームページの更新

8, 人材育成とサービスの質向上の取り組み・研修計画(*事業所計画)

目的：「一般相談を志向したコーディネート」の実践を推進する。

	実施項目	具体的取組
1	OJT・職場内研修	OJT 体制の整備や、チェックリストの活用による業務能力向上。事例検討の推進
2	外部研修	職層スキル・職員個別ニーズに合わせた研修、就業支援基礎研修参加
3	自己研鑽支援	資格取得支援制度の周知徹底。外部研修の情報提供、書籍等の購入や回覧

9, 権利擁護・虐待防止の取り組み

	実施項目	具体的取組
1	虐待防止	「虐待防止対応要綱」に基づく法人および事業所虐待防止・人権委員会の設置と取り組みにより推進
2	権利擁護	「法人サービス利用者の権利擁護規程」「社会福祉法人大田幸陽会サービス提供ガイドライン」等を踏まえた支援の実践
3	苦情解決	「苦情解決制度に関する要綱」に基づいて適切に対応
4	個人情報保護	「個人情報保護規程」および「特定個人情報取扱規程」に基づいて適切に対応

10, 法令遵守に関する取組

	実施項目	具体的取組
1	法令遵守	法令遵守推進に関する関係法令・条例・法人諸規程等に基づき適切に対応
2	「働きやすい職場」づくり	「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言」に向けた取り組み検討(ガイドラインを活用)

11, 危機管理計画

	実施項目	具体的取組
1	防災関連	定期防災訓練・ふれあいはすぬま避難所開設検討会および訓練
2	緊急時対応	「緊急時対応マニュアル」により対応